

お知らせ

平成23年6月3日
＜資料提供先＞

福山市市政記者クラブ
尾道記者クラブ

直轄国道を跨ぐ市町村管理橋梁の点検等の技術支援 ～道路橋の健全性調査報告書の引き渡し式を開催します～

中国地方整備局では、国が行う技術支援の一環として、直轄国道を跨ぐ市町村が管理する道路橋の健全性を確認する調査を実施しました。

福山河川国道事務所管内では、福山市が管理する道路橋2橋と尾道市が管理する道路橋3橋について、橋梁の健全性を確認するための点検支援及び橋梁保全アドバイザー（学識者）の現地派遣を行い、この度、その調査結果と技術的助言（アドバイス）を取りまとめたところです。

については、下記のとおり「道路橋の健全性調査報告書」の引き渡し式を開催することとしましたのでお知らせします。

【実施内容】

- 実施日時 : 平成23年6月8日（水）
 - ① 11:00～11:30（福山市役所）
 - ② 15:00～15:30（尾道市役所）
- 実施場所 : ① 広島県福山市東桜町3番5号
福山市役所 建設局長室
: ② 尾道市久保1丁目15-1
尾道市役所 副市長室
- 実施内容 : 調査報告書の引き渡し

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 福山河川国道事務所

（技）副所長 藤原 光雄（内線205）

【担当】 道路管理第二課長 鳥山 義則（内線441）

TEL 084-923-2553（ダイヤル）道路管理第二課

TEL 084-923-2620（代表） FAX 084-923-2517

ホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/fukuyama/>

【広報担当窓口】 調査設計第二課長 荒木 勲 TEL 084-923-2620（代表）

幹線道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

道路橋の健全性調査報告書の引き渡し式の開催について

1. 主旨

橋梁の多くは高度成長期（1955～1973年）に建設され、今後、橋梁の老朽化が一斉に進むことから、多額の修繕・架替え等の維持管理に要する費用が急増することが懸念されています。

このため、各道路管理者においては、橋梁の長寿命化修繕計画の策定や計画に基づく橋梁の予防保全に取り組んでいるところです。

一方、道路を跨ぐ構造物の健全性の有無は、当該構造物の安全性のみならず、交差する道路の安全性に多大な影響を及ぼす可能性があることから、その健全性を双方の管理者が把握することが重要となります。

そのため、直轄国道を跨ぐ市町村（政令指定都市を除く）が管理する道路橋において、その健全性について確認する調査を平成22年度の国土交通省が実施する技術支援の一環として行い、これにより直轄国道の安全性も確保する取り組みを行っています。

技術支援対象橋梁は、「直轄国道を跨ぐ市町村管理の未点検橋梁のうち技術支援要望のあった橋梁」と「コンクリートの叩き点検、近接目視点検など詳細調査が必要と判断した橋梁を当該管理者である市町村と協議し了解を得た橋梁」であり、福山河川国道事務所管内の技術支援対象橋梁数は5橋（表-1）となっています。（表-1）

県・政令市名	事務所名	路線名	橋梁名	管理者名
広島県	福山	国道2号(松永道路)	長波横断橋(荒神山橋)	福山市
広島県	福山	国道2号(松永道路)	戸田横断橋(高岩公園橋)	福山市
広島県	福山	国道2号(松永道路)	追迫横断橋	尾道市
広島県	福山	国道2号(松永道路)	大田横断橋	尾道市
広島県	福山	国道2号(尾道BP)	バイパス1号陸橋	尾道市

技術支援の実施は、福山河川国道事務所が中国地方整備局及び中国技術事務所と連携し、橋梁の健全性を確認するための点検支援及び橋梁保全アドバイザー（学識者）の現地派遣を行ったものであり、この度、その調査結果と技術的所見を取りまとめたところです。

ついては、下記のとおり「道路橋の健全性調査報告書」の引き渡し式を開催することとしましたのでお知らせします。

2. 実施日時 平成23年6月8日（水）

①11:00～11:30（福山市役所）

②15:00～15:30（尾道市役所）

3. 実施場所 ①広島県福山市東桜町3番5号

福山市役所 建設局長室

②尾道市久保1丁目15-1

尾道市役所 副市長室

4. 参加者

①福山市役所 建設局長、福山河川国道事務所 副所長

②尾道市役所 副市長、福山河川国道事務所 事務所長

5. 実施内容

「道路橋の健全性調査報告書」の引き渡し式